

レビー小体型認知症サポートグループ 交流会

"心のゆらぎに寄り添う"

レビー小体型認知症の精神症状をやさしく理解する

「どうしてそうなるの？」「どう関われば安心につながるの？」

～こころの揺らぎを理解するポイント～

講話：成本 迅先生

わかると、安心できる 安心できると、やさしくなれる

レビー小体型認知症は、「アルツハイマー型認知症」とは少し違うタイプの認知症です。
もの忘れだけでなく、幻視（見えないものが見える）、誤認・妄想（人や場所を勘違いする）
気分の落ち込みや意欲の低下、日によって変わる調子の波など

心と身体の両方にゆらぎが現れます。

ご本人にとっても、周りのご家族にとっても「どうしてこうなるの？」「どう関われば安心できるの？」
感じることが多い病気です。

■交流会ではこんなことを大切にしています■

症状の背景や本人の感じ方をわかりやすくお話しします。

家族や支援者同士で「こんな時どうしてる？」と気軽に語り合えます。

専門職も一緒に参加し、関わり方のヒントや支援の工夫を共有します。

何より、「同じ経験をしている人がいる」と感じられる時間を大切にしています。

■日時:2026年1月24日(土) 13:30~16:00

■会場:京都府立医科大学 基礎医学学舎3階 会議室

参加費:500円(会場支払) ■定員:6組12名

■申し込み方法: 下記 URL やホームページからお申込み下さい。

<https://forms.gle/Hznfpc2j61WGtgPcA>

ホームページ <https://www.dlbsn-kyoto.com/>

レビー小体型認知症サポートグループ京都

電話:090-1248-7890 (代表:布施) FAX:075-468-8424

メール:dlbsn.kyoto.2017@gmail.com

ホームページ:<https://www.dlbsn-kyoto.com/>